

報道関係各位

2025年5月8日  
成城大学

## 成城大学民俗学研究所 2025年度公開講演会

## 漁と商いのあいだ—魚を売る漁師の民俗

川島秀一氏（東北大学災害科学国際研究所シニア研究員）

【日時】2025年6月14日（土）13：30～15：30 【会場】成城大学3号館

成城大学（東京都世田谷区 学長：杉本 義行）は、民俗学研究所 2025 年度公開講演会「漁と商いのあいだ—魚を売る漁師の民俗」を、6月14日（土）に開催いたします。

今でこそ各地の漁協などが漁獲物の直売事業を展開していますが、以前から漁獲物を集落の人びとに直売している所が、京都府の伊根でありました。また、和歌山市の雑賀崎のように、明治時代の漁協設立当初から共同販売所を経営し、手数料の徴収の剰余金八割を、遭難救助と遭難者家族の救済に当てている所もあります。現在の、仲買いが競り落とした直後の魚の直売や、未利用魚を中心とした漁師たちの直売に至るまでの、列島各地の実態を報告します。

今回の講演では東北大学災害科学国際研究所シニア研究員・川島秀一氏をお迎えします。みなさまのご参加をお待ちしております。

## 【講演会概要】

【日時】：2025年6月14日（土） 13：30～15：30 （当日の受付：13：00開始）

【場所】：成城大学 3号館 1階 311教室

【講演者】：川島秀一氏（東北大学災害科学国際研究所シニア研究員）

【演題】：漁と商いのあいだ—魚を売る漁師の民俗

【参加費】：無料

【予約】：不要です。直接ご来場下さい。

【アクセス】：小田急線成城学園前駅中央改札北口徒歩4分  
(<https://www.seijo.ac.jp/access/>)

【お問合せ】：成城大学民俗研究所 TEL：03-3482-9097・9098

E-mail：minken@seijo.ac.jp



## 【講演者略歴】

1952年 宮城県気仙沼市生まれ。法政大学社会学部卒業。博士（文学）。

元日本民俗学会会長。東北大学災害科学国際研究所教授などを経て、現在、同研究所シニア研究員。

## 【おもな著書】

『漁労伝承』（法政大学出版局、2005年）、『魚を狩る民俗—海を生きる技』（三弥井書店、2011年）

『いのちの海と暮らす—日本の沿岸漁業民俗誌』（富山房インターナショナル、2022年）、他多数。

## 【注意事項】

- ・当日、体調に不安のある方は、来聴をお控えください。
- ・当日は会場以外の学園施設への立ち入りはご遠慮ください。

## 【電話受付時間】

平日 9：00～16：30 土曜日 9：00～12：00